様式第５号（第10条関係）

鳥取県起業創業トライ補助金　補助事業実施報告書

１　補助事業者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 企業等名称  及び代表者氏名 |  |
| 代表者略歴 | ※これまでの職歴等を中心に記載してください。 |
| 担当者氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾌｧｸｼﾐﾘ番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

２　代表者以外のメンバー

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設立メンバー | 氏名 | 年齢 | 事業における役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

３　実施内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業テーマ |  |
| 事業概要  （200文字程度） | ※どのような市場に対して、どのような商品・サービスを打ち出したのか記載してください。 |
| 創業年月日 | ※個人事業主の開業届提出日または法人登記の日を創業年月日と定義します。  令和　年　月　日 |
| 事業のターゲット | ※実施した事業が「どういった属性をターゲットとし、どのような課題を解決できる（どのようにユーザーを満足させられる）」ビジネスとなったのか、簡潔に記載してください。 |
| 創業経緯と  事業へのニーズ | ※創業に至った経緯と実施した事業にどのようなニーズがあったのか、それがどのような市場背景（市場の成長性）によるものなのか、事業が必要とされた理由・根拠を記載してください。 |
| 事業の  新規性・独創性 | ※実施した事業が「既存のビジネスと比較してどのような点が新しいのか」、「競合になりうる企業・サービスはどのようなものがあるか、またそうした競合との差別化要因はどのようなところにあるのか」を具体的に記載してください。 |
| ビジネスモデルと初期顧客獲得戦略 | ※どのような収益構造をつくったのか、またどのような手法で初期のユーザーを獲得したのか、具体的な戦略を記載してください。 |
| 実施体制 | ※事業に従事したスタッフ数や事業実施にあたっての主要な事業者との連携内容について記載してください。  　また、現在支援を受けており、今後も継続的に支援を受ける見込みである支援機関についても記載してください。   |  |  | | --- | --- | | 支援を受けている支援機関 | 具体的な支援内容 | | 支援機関名：  担当者名：  （連絡先） |  | |
| 地域産業への波及効果 | ※事業実施により、地域産業にどのような好影響が与えられたのか具体的に記載してください。 |
| 経営者の強み | ※事業実施にあたって強みとなった経営者の技術・ノウハウ・ネットワーク等について記載してください。 |
| 今後の展望 | ※補助事業期間終了後の将来的な事業拡大の方向性、実施方針等について記載してください。 |

４　補助事業終了後の今後３年の収支計画　※今後の事業全体の計画を記載してください

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | １年目 | ２年目 | ３年目 | 積算根拠 |
| 売 上 高 ① | | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 売上原価（仕入・製造原価）② | | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 経　費 | 人件費 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 家賃 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 広告宣伝費 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| その他 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 経費合計③ | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| 利　益 ① － ② － ③ | | 万円 | 万円 | 万円 |  |

５　事業スケジュール（実績）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施時期 | 取組内容 |
|  | ※補助対象期間（交付決定日から最長24月）の事業スケジュール（実績）を具体的に記載してください。   |  | | --- | | 事業完了日 | | 令和　年　月　日 | |

６　他の補助金の活用の有無

（１）活用の有無　　　有　・　無

※　他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をすること。

（２）「有」の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 活用した補助金名 |  |
| 事業内容 |  |
| 当該補助金に係る問合せ先 | （団体・部署名）  （連絡先） |

７　消費税等の取扱いについて、以下のいずれかに○をすること。

一般課税事業者　・　簡易課税事業者　・　免税事業者